

○日 時：平成２４年３月１４日（水）１０：０５～１２：２５

○場 所：自然科学研究機構／情報・システム研究機構 合同会議室

○出席者：金田機構長、青柳、青山、今西、大塚、小野、カイザー、影山、木部、窪田、小松、酒井、佐藤（宗）、立本、谷川、中尾、西尾、平川、森の各評議員

○陪席者：栗城理事、石上理事、大崎機構長特別顧問、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同総務課総務係長、同総務課人事係長、同企画課企画評価係長、同総務課総務係員

○概 要：
議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認がなされた。

１．議題

（議事概要）

（１）前回議事概要について（資料１）

機構長から、平成２３年度第２回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人のご確認をいただいた旨報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成２３年度第３回教育研究評議会の議事概要署名人として、立本評議員及び酒井評議員が選出された。

（審議事項）

（１）平成２４年度経営協議会委員について（資料２）

機構長から、資料２に基づき、経営協議会委員の変更について説明があり、審議の結果、了承された。

また、立本評議員より、経営協議会委員変更に伴い、機構長選考会議委員も変更となることについて、現在検討を進めている機構長選考会議規程改正の議論をどのように継続していくのかとの質問があり、機構長及び事務局から、今後の対応について説明があった。

（２）平成２４年度「年度計画」について（資料３）

中尾理事から、資料３に基づき、平成２４年度新たに取り組む事項及び各機関において力を注いでいく事項を中心に説明され、意見聴取が行われた。本評議会以降において、意見がある場合には、３月１６日までに事務局まで連絡いただくこととした。

（３）総合研究推進委員会の取組について（資料４）

中尾理事から、資料４に基づき、総合研究推進委員会での取組状況として、「タスクフォース報告書」及び「人間文化研究機構のあり方の検討状況－経過報告－」等を踏まえ、機構が将来発展していくための問題点・改善点・課題に対する方針を検討しており、平成２４年度秋頃を目標に整理していく旨、説明があり、意見交換が行われた。

平川評議員より、総合研究推進委員会として、機関の課題や展望については検討を行ってきたが、人間文化研究機構としての課題と展望を今後どのように検討していくのかという質問に対し、中尾理

事から、総合研究推進委員会の役割として、機構全体として取り組んでいること、機関として取り組んでいること、それぞれの整合性をとる必要があり、これらの活動については機関が基盤となっているため、先に機関の検討を実施したが、これからは機構全体としての検討を行っていくとの回答があった。併せて、今西評議員より、人間文化研究機構として組織の在り方について、審議していく場が必要である旨、発言があった。

また、機構長より、機構としての役割と外部から求められていることとの接点を探りながら、総合研究推進委員会での議論及びこれまで検討されてきた報告書等を参考に検討を進め、機構全体としての方向性の中身が検討できるという段階になったときには、本評議会で議論してもらいたいとの発言があった。

（４）機構長懇談会における検討課題について（資料５）

機構長から、資料５に基づき、各機関の若手研究者と意見交換を行い、そこから洗い出された機構全体として今後検討していくべき４つの課題とその対応について説明があり、意見照会が行われた。今後、これらの課題に対する具体的な対応が決まった際には、本評議会に報告する旨、説明があった。

（５）大学共同利用機関の役割と更なる機能強化に向けて（資料６）

機構長から、資料６に基づき、『大学共同利用機関の役割と更なる機能強化に向けて』を国立大学協会総会及び支部会議へ各機構長が説明を行っている旨、説明があり、これから取りまとめを行っていく上で、評議員から意見があれば参考にしたい旨、発言があった。

（報告事項）

（１）平成２４年度政府予算案について（資料７）

中尾理事から、資料７に基づき、国立大学法人運営費交付金等の概要について説明があり、本機構における予算案の概要について、特別経費の予算額及び施設整備実施予定事業を中心に報告があった。

（２）平成２４年度人間文化研究機構予算編成方針等について（資料８）

中尾理事から、資料８に基づき、人間文化研究機構における予算編成方針及び平成２４年度当初予算配分（案）について報告があった。

（３）企画・連携・広報室会議附置の災害関連連携連絡会について（資料９）

小野理事から、資料９に基づき、災害関連連携連絡会設置の目的及び今後の方向性等について報告があった。

（４）第１期中期目標期間における連携研究の評価について（資料１０）

小野理事から、資料１０に基づき、第１期中期目標期間における連携研究に関する実績評価報告書について説明があった。また、既に第２期連携研究が開始されているが、実績評価報告書を踏まえながら、進めていく旨、報告があった。

（５）平成２４年度共同研究計画等について（資料１１）

小野理事から、資料１１に基づき、平成２４年度の共同研究計画等について、機構本部を中心に説明があり、３月１９日に連携研究カテゴリーⅢの代表者を集め今後の方向性を意見交換する旨、報告があった。

（６）日本研究功労賞の授賞式について（資料１２）

機構長から、資料１２に基づき、米国イリノイ大学教授ロナルド・トビ氏に授賞し、１月１１日に授賞式及び記念講演を実施した旨、報告があった。

(7) 給与改定(案)について(資料13)

事務局から、資料13に基づき、国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律の概要及び給与改定方針(案)について説明があった。

(8) 研究教育職員の人事異動について(資料14)

事務局から、資料14に基づき、平成23年度下半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

(その他)

(1) 役員就任予定者について(資料15)

機構長から、資料15に基づき、平成24年4月以降の理事及び監事の就任予定者について説明があった。

(2) 機関の長の異動について(資料16)

機構長から、資料16に基づき、平成24年3月31日及び平成24年4月1日の機関の長の異動について説明があった。

(3) 平成24年度教育研究評議会開催日程について

機構長から、平成24年度教育研究評議会について以下の日程で開催する旨、説明があった。

第1回 平成24年 6月20日(水) 10:00～

第2回 平成24年11月14日(水) 10:00～

第3回 平成25年 3月21日(木) 10:00～

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成24年3月14日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員 _____
立 本 成 文

署名人 評議員 _____
酒 井 啓 子